

清瀬 高等学校 令和6年度(2学年用) 教科 総合的な探究の時間 科目 総合的な探究の時間

教科: 総合的な探究の時間 科目: 総合的な探究の時間 単位数: 1 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組～ 8 組

教科担当者: (1組: 福家) (2組: 丸田) (3組: 恒田) (4組: 戸田) (5組: 市川) (6組: 塩坂) (7組: 小倉) (8組: 築谷)

使用教科書: (「Locus ProgramⅡ 学びのデザイン編」(マイナビ))

教科 総合的な探究の時間 の目標

【知識及び技能】 探究活動を身近な地域に落とし込み、「産・官・学」連携の探究を行いながら進路へ結びつけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地域や実社会と自己の関わりから、課題を見つけ、情報をまとめて分析し、他者に表現できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】 探究に協働的に取り組み、主体性を磨き、自らの進路探究に結びつけるようにする。

科目 総合的な探究の時間 の目標

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
探究活動を身近な地域に落とし込み、「産・官・学」連携の探究を行いながら進路へ結びつけるようにする。	地域や実社会と自己の関わりから、課題を見つけ、情報をまとめて分析し、他者に表現できるようにする。	探究に協働的に取り組み、主体性を磨き、自らの進路探究に結びつけるようにする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
・課題を発見する視点を学び清瀬市の課題を発見する。 ・清瀬市の産業を知り、課題解決へのアプローチ方法を学ぶ。	・6Qs(シックスキューズ)の観点から地域の魅力・課題を考える ・身近な地域から問いの立て方と立てることの重要性を知る。 ・自己、他者、社会の視点地域と自己の結びつきに気づく。 ・課題の解決には知識、技術、資格が必要な事に気づく。 ・地域産業を形成する組織や個人、地域での役割、魅力や強み、課題解決例といった知識を得る。 ・インターネットでの情報収集やRESASを使った情報分析の基礎的な手法を身に付ける。	【知識及び技能】 探究が学習全般や生活と深く関わっていることを理解している。学習過程や内容について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 地域について他者の理解が得られるように表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 探究に対する考え方を積極的に捉え、表現を工夫している。	○	○	○	10
定期考査						
・学問の具体的な内容や分類、構成を学び自身の進路選択の視野を広げる。	・地域の課題解決に「学」がどのように関わる事が出来ているのかをつかみ、その必要性に気づく。 ・学問の内容、分類、構成など、今後の進路の検討に役立つ知識を得る。	【知識及び技能】 探究が学習全般や生活と深く関わっていることを理解している。学習過程や内容について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 地域について他者の理解が得られるように表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 探究に対する考え方を積極的に捉え、表現を工夫している。	○	○	○	15
定期考査						
・地域の課題に対し「産」「官」「学」がどのように関わる事が出来るのだろうか、どう連携できるのかを考える方法を掴む。 ・産官学連携を自分ごと化し自分自身のこれからの学びや将来像に結びつける。	・「官」の役割や「産」「学」との連携の効果をつかむことで、課題解決に対する視野を広げる。 ・産官学連携の分析を通して、自分が将来つきたい仕事や獲得したい能力について意識を高める。	【知識及び技能】 探究が学習全般や生活と深く関わっていることを理解している。学習過程や内容について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 地域について他者の理解が得られるように表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 探究に対する考え方を積極的に捉え、表現を工夫している。	○	○	○	10
						合計
						35